

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	高島市家庭教育支援チーム (呼称:パラソル)
活動開始年度	平成26年度(平成25年からプレイベント開催)
活動拠点	高島市観光物産プラザ(新旭公民館)ほか高島市内の公民館
活動範囲	高島市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>15人(平成30年1月1日現在)</u> 家庭教育アドバイザー講座、孫育て講座受講修了生 14人 心理判定員 1人
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )
	<b>【活動内容】</b> <b>・ひろばパラソルの開催</b> 市内公民館にて毎月3回のひろばを開催し、親子の家庭での関わり方や遊び方、テレビを見せる時の注意点など、親(保護者)の育ちを意識したひろば活動を行っている。 子供の年齢に応じたアドバイスや、子育て中の悩みについて相談できる居場所として機能するよう努めている。 また、市内外から子育てに関する講師を招いてヨガ教室や歯科講座などを行うイベントも開催している。
活動の成果	・年間通じて参加される親子もおり、チーム員との繋がりが深くなるにつれ、ひろばが日々の子育ての居場所の一つとして機能している様子が見受けられる。

<b>活動において苦労した点や課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援であるので、福祉部局の子育て支援とは別の「学び」という部分について取り入れる必要があるが、差別化があまり上手くいっていない。</li> <li>・親子での学びを深め、地域や家庭での子育て・教育がより豊かになるような支援をする必要がある。</li> <li>・現在は拠点型での開催であるが、こういった活動形態をとり、どのような機関と連携していくかも含めて考えていく必要がある。</li> </ul>
<b>今後の活動目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろば活動について、より充実した家庭教育支援となるよう、学びを得ることのできる講座開催や相談対応に取り組んでいきたい。</li> </ul>
<b>問合せ先</b>	<p>(部署・氏名等)高島市教育委員会事務局教育総務部社会教育課  (TEL)0740-32-4457 (E-mail)syakyo@city.takashima.lg.jp</p>